



日出谷小だより

学校教育目標【明日をつくる日出谷の子】

目指す学校像 ☐ かる瞳 ☐ っかい夢 ☐ りぬく力 が育つ日出谷小学校

子どもたちの「素敵な変化」とたくさんの成長

校長 錦織 睦

新緑の季節からあっという間に秋を迎え、子どもたちは日々の学校生活の中で大きな成長を見せてくれています。この半年間の学校全体に広がる「素敵な変化」をいくつか紹介します。

①【自分から広げる「気持ちの良いあいさつ」】

朝、学校で子どもたちを迎える私に、「おはようございます！」と元気よく声をかけてくれる子が増えました。照れくさそうにお辞儀をする子もいますが、個々の状況に応じたあいさつに元気をもらっています。

ご家庭でのお子さんのあいさつの様子はいかがですか。



②【助け合いの芽生えと成長】

上級生が下級生に優しくしたり、学級、学年で困っている友だちに声をかけたりする姿が見られるようになりました。11月6日(金)には「日出谷フェスティバル」が開催されます。ふれあい班(縦割り班)での活動になります。ご来校いただいた際には、ぜひ児童の様子をご覧ください。

③【ねばり強く、がまん強く取り組む子】

授業や学校行事などを通して、「できなかったことを諦めずに練習すること」「苦手なこともがまん強く取り組む姿」が増えてきました。「静かに話を聞くこと」「最後まで取り組む」などあたりまえだけど難しいことにも挑戦し、今後も積み上げさせたいと考えています。



<学年の後半の成長に向けて>

子どもたちがより安心して楽しく学校生活を送り、さらに力を伸ばしていくために、今後ご家庭と学校が手を携えて進んでいきたいと考えております。つきましては、以下の2点について引き続きご協力をお願いします。

①【早寝・早起き・朝ごはん】で元気に登校する。＝「規則正しい生活」を

秋から冬にかけては、体調を崩しやすい時期です。毎日元気に学習や運動に取り組むため「規則正しい生活習慣」や、ゆとりを持った朝の送り出しにご協力をお願いします。

②【見守り、見届けとともに、アドバイスの見極めを】

大人は子どもたちと比べて多くの経験をしていることで、子どもの目の前に壁ができたとき、先回りしてアドバイスしがちです。お子さんにすべてアドバイスをする(答えを伝える)と、失敗は回避できるかもしれませんが、困ったときに(自分で考えなくても)いつでもアドバイスをもらえる(求める)子になってしまう可能性もあります。大人が温かく見守り、見届けつつ、子どもたちが自分で考えて行動する力も育みたいものですね。

【お知らせ】

教務の富永教諭の出産休暇に伴い、10月1日(木)より新しく宮下 建(みやした けん)教諭が着任いたしました。主に5年生の理科や算数の授業を担当します。どうぞよろしくお願いいたします。

11月は「埼玉県いじめ撲滅強調月間」です

いじめられた子供には心身に深刻な被害が生じることがあります。いじめは重大な人権侵害であり、決して許されることではありません。埼玉県では、11月を「いじめ撲滅強調月間」と定め、いじめ問題の根絶に取り組んでいます。いじめを受けていたり、いじめに気が付いたりしたら一人で悩まず相談・通報してください。

※学校以外の相談窓口につきましては、本日の学校だよりとともにeメッセージでお知らせします。